

関西大学国文学会

神堀 忍教授 古稀記念特集

國
文
學

平成十一年三月
第七十八号

目次

神堀 忍博士年譜	(一)
神堀 忍博士著作目録	(二〇)
「梅花宴」冒頭歌の意匠	(三〇)
嘉暦伝承本万葉集の本文について	(四〇)
佐保川の薄ら氷	(四六)
—— 天平勝宝八歳十一月二十三日の飲宴伝誦歌 ——	
荒木田嗣興と「萬葉品類鈔」	(六〇)
冷泉家時雨亭文庫蔵「小野宮殿集」の構成と成立	(九)
(翻刻) 冷泉家時雨亭文庫本 小野宮殿集	(二三)
「夫木和歌抄」の資料となった「和泉式部集」	(二三)
冷泉為満の「伊勢物語抄」	(三七)
—— その注釈方法と家意識 ——	
関西大学図書館所蔵「源氏物語」の本文(二)	(四八)
—— その書写活動と性格 ——	
【古筆名葉集】記事内容考	(六一)

「大坂ノ陣」・敗者の文学 …………… 青木 晃 (七五)

—— 例えば「大坂籠城記」「大坂落城記」など ——

大藏弥右衛門家藏「預ヶ道具覚帳」について …………… 関屋 俊彦 (一八三)

連歌師宗長の肖像 …………… 鶴崎 裕雄 (二六)

孝行集と「道安仕母事」 …………… 黒田 彰 (三〇八)

初期俳諧注釈 …………… 乾 裕幸 (三七)

—— 「大坂獨吟集」重安獨吟百韻 ——

長崎喧嘩一件 …………… 山本 卓 (三四)

—— 巷説・実録と浮世草子 ——

香西頼山と「七種宝納記」 …………… 中村 隆嗣 (三五)

椎本才磨の正徳三年歳旦帖など他二点 …………… 竹内 千代子 (三六)

—— 付、和州兵庫の圍曆のこと ——

関大本「許多脚色帖」の成立 …………… 神楽岡 幼子 (三六)

西尾武陵俳事年譜稿 …………… 森 嶋 亮 (三〇〇)

「西鶴名残の友」の考察 …………… 長谷 あゆす (三三)

—— 座と癒しの文芸 ——

川端康成未発表書簡二十通……………浦西和彦(三五)

——中河与一あて書簡十七通ほか——

「青紙」から「平地」へ……………遠藤邦基(四〇)

——八行頭子音の唇音退化を証する資料として——

現代日本語の自動詞と他動詞……………紙谷栄治(三五)

万葉集における連体修飾……………鍵本有理(三七)

——現代語との比較を通して——

【昆沙門堂本古今集注】声点付漢語語彙索引……………齋藤文(三九)

〈書評〉

山本卓解題「西川祐信集」上・下巻……………松平進(四六)

神楽岡幼子解題「青木黒本集」……………木村八重子(四二)

国文学

第七十八号

平成十一年三月十四日発行

(〒番六六〇) 大阪府吹田市山手町三―三―三五
関西大学国文学会
電話(直通)〇六―六三六八―〇三三二
郵便振替 〇〇九四〇―六一二五八四四

(〒五二〇三三) 堺市百舌鳥梅町二―一八―二
(株) ト ー プ
電話 〇七三二―五七―五七八五番